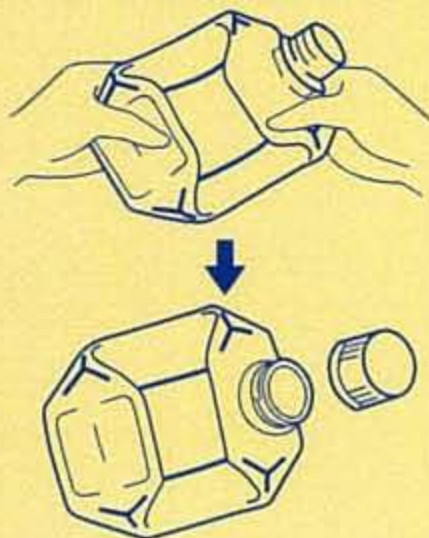


# 消毒用エタノール液IP

折りたたんで廃棄し  
やすいボトルを採用

省資源・ゴミ削減のため、減容  
後の容積は約1/4になります。

- ①折り目に沿ってつぶす。
- ②空気が入らないよう、キャップをしめる。



キャップ: PP  
 パッキン: PE, PP  
 ボトル: PE  
 ラベル: PE

折り目

目安

400

300

200

100

開封日

年 月 日

外用殺菌消毒剤

# 消毒用エタノール液IP

アルコール類 \* 水溶性 \* 危険等級II \* 火気厳禁

500mL

飲用不可

貯法: 気密容器  
 遮光して、火気を  
 避けて室温保存  
 注意: 「取扱い上の注意」  
 の項参照

**健栄製薬株式会社**  
 大阪府中央区伏見町2丁目5番8号  
 電話番号 06(6231)5626

消毒用エタノール液IP

【禁忌 (次の部位には使用しないこと)】  
 損傷皮膚及び粘膜 [損傷皮膚及び粘膜への使用により、刺激作用を有する。]

# 消毒用エタノール液IP

※※ 2014年12月改訂 (第4版)  
 ※ 2008年6月改訂

日本標準商品分類番号 872615

承認番号	(14AM)671
薬価収載	2003年7月
販売開始	2003年1月
再評価結果	1982年8月

※※

【組成・性状】

エタノール (C<sub>2</sub>H<sub>5</sub>O) 76.9~81.4vol%を含有する。

添加物としてイソプロパノールを含有する。  
無色透明の液である。

※【効能・効果】 手指・皮膚の消毒、手術部位 (手術野) の皮膚の消毒、医療機器の消毒

【用法・用量】

本品をそのまま消毒部位に塗布する。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 眼に入らないように注意すること。  
眼に入った場合には水でよく洗い流すこと。
- (2) 広範囲又は長期間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。

2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

- (1) 過敏症: 発疹等の過敏症状 (頻度不明) があらわれることがあるので、このような場合には使用を中止し、適切な処置を行うこと。

(右側面へ続く)

〈調剤包装単位用コード〉



(01)04987286801544

〈販売包装単位用コード〉



(01)14987286201549

折り目

# 消毒用エタノール液IP

(ノ左側面より続く)

(2) 皮膚: 刺激症状 (頻度不明) があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 臨床検査結果に及ぼす影響

注射部位に発赤を起こすことがあるので、アレルギーテストの判断を妨害することがある。

4. 適用上の注意

(1) 人体

- 1) 投与経路: 外用にのみ使用すること。
- 2) 使用時: 同一部位 (皮膚面) に反復使用した場合には、脱脂等による皮膚荒れを起こすことがあるので、注意すること。

(2) その他

1) 使用時: 血清、胆汁等の蛋白質を凝固させ、内部にまで浸透しないことがあるので、これらが付着している医療器具等に用いる場合には、十分に洗い落してから使用すること。

2) 器具等材質:

ア. 合成ゴム製品、合成樹脂製品、光学器具、鏡器具、塗装力テール等には、変質するものがあるので、このような器具は長時間浸漬しないこと。

イ. 金属器具を長時間浸漬する必要がある場合には、腐蝕を防止するために0.2~1.0%の亜硝酸ナトリウムを添加すること。

【薬効薬理】

本剤は、使用濃度において栄養型細菌 (グラム陽性菌、グラム陰性菌)、酵母菌、ウイルス等には有効であるが、芽胞 (炭疽菌、破傷風菌等) 及び一部のウイルスに対する効果は期待できない。

【取扱い上の注意】

〈注意〉

- (1) 引火性、爆発性があるため、火気 (電気メス使用等も含む) には十分注意すること。
- (2) 衣類等につくと脱色、変色することがあるので注意すること。
- (3) 開封時、容器の肩部又は底部をもち、液がとびださないように、キャップを開けること。

B